

令和4年4月

北海道総務部教育・法人局総合教育推進課

- 高校卒業後の進路を考えたとき、経済的な環境を心配せずに進学できるよう、国をはじめとした各種支援制度の概要を紹介しています
- 保護者の方と一緒にどんな制度があるか調べてみましょう
- わからないことは進路指導担当の先生に聞いてみましょう

進学にはどのくらいお金がかかるの？

- 大学等に進学すると、入学金や学費、生活費がかかります。
- 「学費」には・・・
授業料、学校納付金、課外活動費、通学費などがあります。
- 「生活費」には・・・
食費、住居・光熱費、保健衛生費、娯楽・嗜好費などがあります。
※ 学校や学部によって金額が変わります。



学生生活費（年額） 大学の場合

		自宅		下宿、アパート、その他	
学校種	区分	学費	生活費	学費	生活費
大学	国立	約63万円	約35万円	約58万円	約114万円
	私立	約131万円	約40万円	約132万円	約109万円

出典：日本学生支援機構「学生生活調査結果 令和2年度」

どんな支援が受けられるか、見てみましょう

高等教育の修学支援新制度

- 授業料・入学金が免除または減額されるほか、学生生活に必要な生活費等をカバーする給付型奨学金（原則返済不要）が支給されます。
 - 住民税非課税世帯とそれに準ずる世帯が対象です。
 - 支援を受けるためには、
 - ・世帯収入や資産の要件を満たしていること。
 - ・進学先で学ぶ意欲があることの要件を満たす必要があります。
 - 進学を希望する大学や専門学校が制度の対象になっている必要があります。
 - 高校を通じて申請します。高校ごとの推薦枠や人数制限はありません。
- ✓ 詳しくは、文部科学省のホームページで確認してみましょう。

<https://www.mext.go.jp/kyoufu/index.html>



支援額（年額）

➤ 住民税非課税世帯の例です

		授業料等減免		給付型奨学金	
学校種	区分	入学金	授業料	自宅生	自宅外生
大学	国公立	約28万円	約54万円	約35万円	約80万円
	私立	約26万円	約70万円	約46万円	約91万円
短期大学	国公立	約17万円	約39万円	約35万円	約80万円
	私立	約25万円	約62万円	約46万円	約91万円
高等専門学校	国公立	約8万円	約23万円	約21万円	約41万円
	私立	約13万円	約70万円	約32万円	約52万円
専門学校	国公立	約7万円	約17万円	約35万円	約80万円
	私立	約16万円	約59万円	約46万円	約91万円

スケジュール

- 高校3年生の春頃（4月～5月）に高校で申込みをします。
- 支援の対象として認められた人には10月下旬に通知が届きます。進学先が未定でも奨学金の予約申込ができます。

※ 進学後の春（4月～5月）または秋頃（9月～11月）に進学先の学校で込むこともできます。

日本学生支援機構の貸与型奨学金



- 自分で借りて、卒業後に自分で返していく奨学金です。
 - **無利子の第一種奨学金**と**有利子の第二種奨学金**があります。
 - 「修学支援制度」よりも幅広い所得の世帯の方が対象になります。
 - 「入学時特別増額」として、入学後にまとまった額（10万円～50万円）の貸与を申請することもできます。
- ✓ 詳しくは、日本学生支援機構のホームページで確認してみましょう。

<https://www.jasso.go.jp/index.html>



貸与額（月額）

		第一種奨学金		第二種奨学金
学校種	区分	自宅生	自宅外生	自宅生/自宅外生
大学	国公立	2万円～4.5万円	2万円～5.1万円	2万円～12万円
	私立	2万円～5.4万円	2万円～6.4万円	
短期大学	国公立	2万円～4.5万円	2万円～5.1万円	2万円～12万円
	私立	2万円～5.3万円	2万円～6万円	
高等専門学校 本科4・5年生 専攻科	国公立	2万円～4.5万円	2万円～5.1万円	2万円～12万円
	私立	2万円～5.3万円	2万円～6万円	
専門学校	国公立	2万円～4.5万円	2万円～5.1万円	2万円～12万円
	私立	2万円～5.3万円	2万円～6万円	

スケジュール

- 高校3年生の春頃に高校で申込みをします。
- 支援の対象として認められた人には10月頃に通知が届きます。進学先が未定でも奨学金の予約が申込みできます。

※ 進学後の春頃に進学先の学校で申込みすることもできます。

大学等の支援制度



- 多くの大学等で授業料の納付猶予や延納等を行っています。
- 独自に授業料等減免や奨学金の制度を持っている大学等もあります。
- ✓ 詳しくは、進学を希望する大学等に問い合わせるか、日本学生支援機構ホームページ「大学・地方公共団体が行う奨学金制度」で確認してみましょう。

https://www.jasso.go.jp/about/statistics/shogaku_dantaiseido/index.html



道内市町村の支援制度



- 独自に奨学金等の制度を持っている市町村もあります。
- ✓ 道庁のホームページ「大学等修学のための経済的支援情報サイト」

(<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/ksk/95213.html>)

に道内市町村の各種支援制度を掲載していますので、確認してみましょう。



「大学等修学のための経済的支援の手引き」など、さまざまな情報を掲載しています。道庁のトップページから「経済的支援情報サイト」で検索してください。



北海道

北海道総務部教育・法人局総合教育推進課
札幌市中央区北3条西6丁目
TEL：011-206-6772（内線番号：21-175）